

Kaname-no-Ne



K 青年部
KAWAGOE

川越商工会議所
青年部とは

平成18年(2006年)5月29日設立。川越に集う青年経済人に「互いの知性や感性を磨き合い、新たな発想や活力を生み出す場」を提供することを目的とし、次代の川越商工会議所と川越市経済界、そして埼玉県西部地域の更なる発展を推し進めていくことを念頭に活動をしています。

PR
TIME

北部地区
株式会社貴響
代表取締役
長島貴子

交流会を終えて

♪「村の鎮守の神様の 今日
はめでたい御祭日 ドンドンヒ
ヤララ ドンヒヤララ ドンド
ンヒヤララ ドンヒヤララ 朝
から聞こえる笛太鼓」青年部
の仲間であります川越八幡宮

柳原 祥光様の「むらまつり」
の歌と共に、平成27年12月8日
(火) 川越東武ホテルに於きま
して、生活の中の神道 くあな
たの辺り(まわ)は神さまでいっぱい
と言うテーマでご講演をしてい
ただきました。

古来より脈々といきづく日本
人の精神性にある「神道」
「神道は宗教ではない!?」とい



うところから、果たして「神道」
とはどんな存在なのか？

普段、ごく当たり前に神社や
神棚に手を合わせる姿を目にし
ますが、果たして私達は、どこ
までそのような神事を理解でき
ているのでしょうか。

お正月も近いことですので、
知ってこそで知らない神さま
のことを学び、神さまをよりい
っそう身近に感じ、何かしらの
心の新(あらた)まわりを意識しつつ、日
本人が本来生まれながらに持つ
ている将来に希望を持ち、明る
い未来を信ずる心を再認識する
機会となればと考えました。

私達の日常生活を振り返りな
がら、様々な事例を挙げつつ、
その真相を分かりやすく解説し
て頂きました。

青年部の方々が参拝をしてい
る様子や、神社の歴史や作法に
ついてクイズ形式で楽しんだり、
神さまとの約束を提唱し、発展
を続けている企業のお話など、
これからの神社のあり方、旧正
月や干支にまつわる豆知識を混



ぜながらの非常に興味深いお話
を伺う事が出来ました。

参加された皆様は、今年の初
詣はいつもと一味違った、所作
や、思いで臨まれたのではない
かと思います。

懇親会では、青年部の各社様
から沢山の豪華賞品をご協賛い
ただき、賑やかにビンゴ大会を
開催しました。ご協賛各社様、
本当にありがとうございます。
おかげさまで大変盛り上がりま
した。
その後、小江戸川越ハーフマ
ラソン運営にてご活躍頂きまし

た青年部の皆様にスポットを当
てたVTRを各地区の皆様のご
協力のもと作成し上映致しまし
た。

長編のVTRでしたが誰もが
真剣な眼差しで食い入る様に
見入っておられる姿に、今年
の小江戸川越ハーフマラソン
2016も更に素晴らしい大会
に飛躍するものと確信しました。

結びに、ご協力いただきまし
た各地区の皆様、企画開発室の
仲間感謝し御礼を申し上げます。
ありがとうございます。

企画開発室 副部長代行
須賀栄治

次回、第45回交流会は
4月19日(火)の予定です。



川越幸すし 四代目を務めさせて
いただいております長島貴子と申
します。市役所の近くですし割烹
店を営んでおります。

本店はお陰様で創業130年ち
よつととなります。本流を守るす
しカウンター、大切な方のおもて
なしのための奥座敷個室、リーズ
ナブルにご利用いただく和食堂と
いう三つの様式を持つすし割烹店
です。

本日は宮司さんのお話もあるこ
とということで、お宮にちなんだ当
店に多いご利用の形をご紹介いた
します。

人生には生まれてから亡くなる
まで、様々な冠婚葬祭がございま
す。生まれてひと月頃に行うお宮
参り、100日目に行うお食い初
め、七五三に成人のお祝い、お顔
合わせからご結納、還暦、古希、
喜寿、傘寿に米寿、白寿のお祝い
もございました。そして故人を偲
ぶお斎の席。これからもこの川越
の地で、従業員共々皆様の人生の
節目に、お役に立てるお店であり
たいと思っております。

当店の前には笠
間稲荷の分社がご
ざいます。商売繁
盛の神様です。せ
ひ、お近くにお越
しの際はお気軽に
お立ち寄りくださ
い。



New Face



東部地区

ソニー生命保険株式会社

ライフプランナー

鈴木 誠 さん

はじめまして、ソニー生命保険株式会社 鈴木誠と申します。昨年10月末に川越商工会議所および青年部に入会させていただきました。

川越には新社会人となった22歳の時に初めて足を踏み入れてから21年間、現在までお世話になっております。青年部では、持ち前の明るさと積極性で色々な活動に参加させていただきたいと考えております。何卒、宜しくお願い致します。

『元気で長生きされても、もし万が一の事態が起こってしまっても、経済的に困らない様に。』一人でも多くの方と一緒に考えたいと、日々奮闘中です。



南部地区

株式会社エスエムディー

代表取締役

中村 好裕 さん

初めまして、株式会社エスエムディーと申します。

弊社は川越市に飲食店を展開する会社です。

店舗は川越市脇田本町9-5 IBKビル4Fで、朝7時まで営業している「Bar Ssyuto」です。お一人様や初心者でも安心して楽しんでもらえるような雰囲気のあるお店です。お酒にぴったりのフードメニューを中心に幅広く取り揃えています。他にも女子会コースや、結婚式2次会にピッタリのコースなど多数ご用意しており【メッセージプレート・記念写真・サプライズのバースデーソング】を無料でプレゼント！

店内は100インチ大スクリーンプロジェクター/カラオケ/ダーツなどのアミューズメントが充実しています。特にダーツはプロも在籍していますので、初心者の方でも楽しめます。

2店舗目が川越市脇田本町2-17 ウイングビル2F 「Girls Bar Lien -リアン-」です。こちらも川越駅西口近くのお店です。スタッフ全員が女性の為、店内の雰囲気はいつも明るく、パーティが大好きな人、一人飲みの人でもしっかり楽しめる、少しお酒が苦手な女性にも適したお店です。今後宜しくお願い致します。



東部地区

有限会社定森商事

定森 隆 さん

この度、川越商工会議所青年部に入会させていただくことになりました。定森商事の定森隆と申します。まだまだ若輩者ですが何卒宜しくお願いいたします。

仕事は、不動産業で主に賃貸、売買の仲介、管理等をさせていただいております。場所は、東武東上線「新河岸駅」より徒歩2分ほどの線路沿いです。昭和50年から同じ場所で、地元の皆様にささえてもらいながら営業させていただいております。これからも細く永く堅実に理想に皆様のお役にたてる商売をさせていただければ幸いです。

話は変わり私事ですが、東武東上線の新河岸駅近くで生まれ育った私にとって川越はとていましてと電車に乗って繁華街に買い物や遊びに行くといった感じで、小学生の頃は少し背伸びをして新富町通り（今のクレアモール）を歩いた記憶が有ります。

中学生の時は友達と自転車で川越に遊びに行く様になるのですが、行きの鳥頭坂を登るのがきつくて簡単には遊びに行けない場所といった印象が根付いていました。

高校生になると新富町通りや蔵造り通りに住む友達が来て、川越の街中の生活を知りました。

大学生になると地方から来た友達に自慢するように川越を案内しました。

そして、結婚式も便利な都心でも考えましたが、あえて川越で挙げさせていただきました。歳を取るにつれて川越の住人なんだと少しずつ思えるようになってきました。

そんな私ですがこれからも微力ながら、川越の為にも何か出来ることが有ればと思っております。皆様よりご指導ご鞭撻を下さいます様、何卒宜しくお願い申し上げます。この様な機会を頂き誠に感謝いたします。有難うございました。



東部地区

雑貨と洋服の店 hatsukari

代表取締役

吉川 貴子 さん

はじめまして、雑貨店hatsukariの吉川と申します。

私のお店では、川越にお住いの大人の女性の皆様へむけて、ナチュラルで着心地のよい洋服や、暮らしを素敵に彩る生活雑貨、ギフトなどをご提案させていただいております。

洋服、雑貨といった品々は、決して「生活必需品」ではありませんが、ほんの少しの「こだわり」で、毎日をより豊かに、素敵に変えてくれる品々です。近年、「ものの価値」について、その品物の役割や金銭的な価値だけでなく、素材、デザイン、制作方法など、文化的な背景という新しい価値が目目され、ここ川越でも、小売、飲食ともに「新しい豊かさ・新しい価値観」をご提案する先輩店舗さまが多数活躍されておられます。

まだまだ未熟なものではありますが、こうした活気ある川越の街の新しい流れに加えていただければ幸いです。どうぞご指導よろしく願いたします。

川越商工会議所青年部 登録事業者数 214社

(平成28年2月現在)

- 川越商工会議所青年部 会報誌
『鐘の音』第47号 平成28年2月19日発行
編集・発行責任者 川越商工会議所青年部
副部長 情報発信室 松ヶ角 尚人
- 情報発信室
幹事：牛村/大野/土金
一川(直)/京野/近藤(孝)/近藤(武)/櫻井
富澤/馬場/本多/矢野/吉田(雅)/吉田(康)

情報発信室 牛村

突然のアクシデントにより鈴木副部長と岩堀幹事が不在の中開催されましたが、大きな問題も発生せず、順調に進行したのは偏に、須賀副部長代行と奥高幹事、また一致団結している企画開発室の皆様のおかげだと思います。我が情報発信室も負けないよう次回の全体協議会を成功させようと頑張りますのでよろしく願います。

編集後記

平成27年12月8日川越東武ホテルにて第44回交流会を終えて

今回の交流会は1部、2部制を廃止し、通しで行うという通常のスタイルとは違ったアプローチの中で行われました。1部は川越八幡宮 榊原禰宜による神道とはどういったものなのかという講演を行って頂きました。2部では同一会場に於いて、盛大に忘年会が開かれました。また、青年部有志が持ち寄った豪華な景品が当たるビンゴゲームではやはりギャンブル運が全くない私は、一つも当たらず玉砕しましたが、とても有意義な忘年会になったと感じています。私が提供した塩ビ管水鉄砲はJTBのM本さんの手元にいきました。